

取扱説明書

保証書付

ハンディーデザイナーミシン

Handy Designer

MCE-3175

この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

安全上のご注意

<div>警告</div> <p>誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	<div>禁止</div> <p>禁止（してはいけないこと）を示します。</p>
<div>注意</div> <p>誤った取扱をすると、人が傷害（※1）を負ったり、物的損害（※2）の発生が想定される内容を示します。</p> <p>※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院等を要しない、ケガや火傷、感電等をさします。</p> <p>※2 物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。</p>	<div>強制</div> <p>強制（必ずすること）を示します。</p>

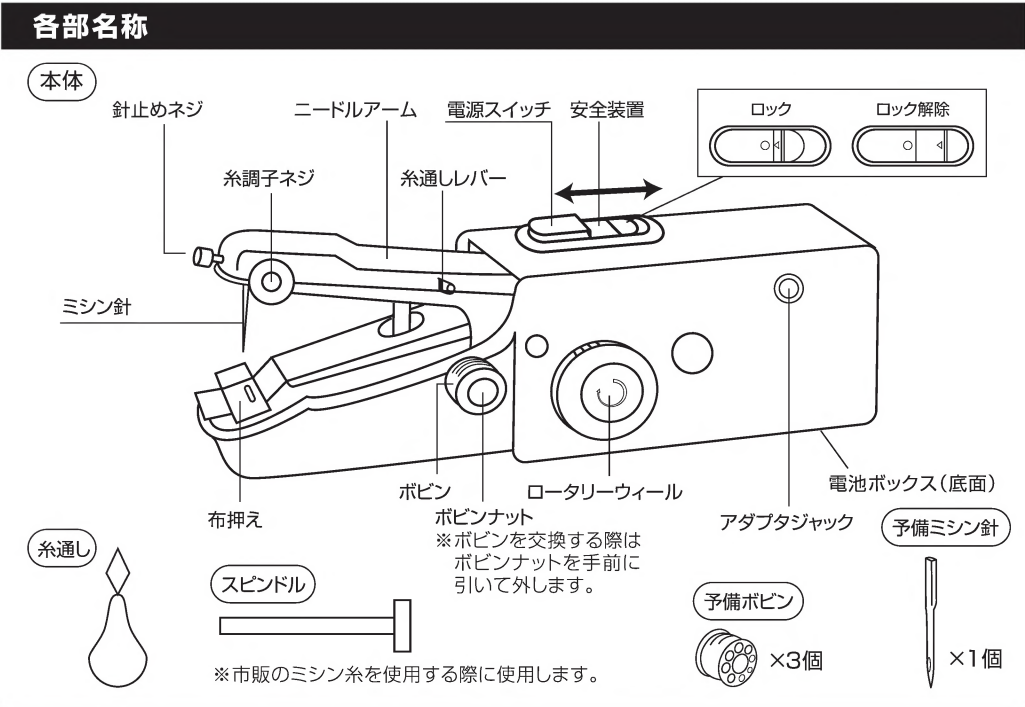
警告	
<div>分解禁止</div>	・絶対に分解・修理・改造は行わない。※製品の故障、感電や思わぬケガにつながるおそれがあります。
<div>禁止</div>	・子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。 ※思わぬケガの原因となります。
<div>水ぬれ禁止</div>	・本体を水につけたり、水をかけたりしない。※感電・ショート・火災の原因となります。

注意	
<div>禁止</div>	・本製品を本来の使用目的以外には使用しない。 ・子供の手の届く場所に保管しない。 ・破損したら使用しない。 ・不安定なところで使用しない。 ・タコ足配線はしない。 ・乾電池の代用として充電式電池を使用しない。 ・電池とアダプタの併用はしない。 ・新しい電池と古い電池や種類の異なる電池の併用はしない。
<div>強制</div>	・電池やアダプタをセットする時、針・ボビンのセットを行う時等、縫製以外の作業を行う際は作業前に必ず安全装置がロックされていることを確認する。※安全装置がロックされていない場合、スイッチに触れた際に本体が稼働し、 <b>大変危険です</b> 。 ・本製品の操作中は手元から目を離さない。※思わぬケガの原因となります。 ・使用しない時は、電池を抜いて保管する。 ・アダプタは必ず規格のものを使用する。
<div>ぬれ手禁止</div>	・濡れた手で電池の交換はしない。※製品の故障・感電の原因となります。

使用上の注意	
●工場出荷時、品質保全のため本体の内部（機械）に注油しています。本体表面に油が付着している場合がありますので、その際は布等で拭き取ってください。 ●連続で10秒以上の使用はしないでください。10秒使用ごとに5秒休ませて使用してください。 ●本製品で厚手の生地（デニム生地等）を縫う場合、針が折れたり曲がったりする事があります。針の取り扱いには十分にご注意ください。 ●高温になる場所、湿気が多い場所、直射日光の当たる場所への設置・保管・放置はしないでください。 ※製品の故障・劣化の原因となります。 ●落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないでください。 ●本体の上に物を置かないでください。※製品の故障の原因となります。 ●お手入れの際に、シンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤は使用しないでください。 ※製品の変色・劣化の原因となります。 ●本製品は一般家庭用です。業務用又その他の用途でのご使用はおやめください。	

仕 様

外形寸法	約 W20.5×D5×H7.5cm
重量	約 230g
材質	ABS、鉄、PP
電源方式	乾電池式：単3形アルカリ乾電池4本(別売) または、アダプタ：AC100V 50/60Hz DC6V 600mA φ3.5mmミニプラグ(別売)



使用方法

はじめに	
※工場出荷時、品質保全のため本体の内部（機械）に注油しています。本体表面に油が付着している場合がありますので、その際は布等で拭き取ってください。	
電源を準備する	
<div>強制</div>	・電池やアダプタをセットする時、針・ボビンのセットを行う時等、縫製以外の作業を行う際は作業前に必ず安全装置がロックされていることを確認する。※安全装置がロックされていない場合、スイッチに触れた際に本体が稼働し、 <b>大変危険です</b> 。
<div>禁止</div>	・電池とアダプタの併用はしない。

■本製品はアダプタ、または乾電池で使用します。（共に別売）

【電池で使用する】	
1.安全装置をロックします。	2.本体底面部の電池ボックスのフタを開け新しい単3形乾電池4本をセットし、フタを元に戻します。（＋－の向きを正しく入れてください。）

【アダプタで使用する】	
アダプタのプラグを本体にあるアダプタジャックに差し込みます。	

糸を通す
------

下図の様に正しく糸をセットします。針の先端が布押えの中にある場合は、ロータリーウィールを回転させて針を上に向けてから行います。

